

TAIRIKプロデュース

古澤巖の品川カルテット

Sinagawa Quartett



Violin

古澤 巖



Violin

福田 悠一郎



Viola

TAIRIK



Cello

高木 慶太

マリーノ新曲 メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲 第4番 他

2023年 7月13日(木) [全指定席] 各部 一般5,500円 ハーフ60 3,300円
 昼の部 15:00開演(14:30開場) 夜の部 18:45開演(18:15開場) ※昼の部、夜の部共に同一プログラム

3月12日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718 [店頭販売は発売翌日から開始]
- チケットぴあ WEB購入=https://t.pia.jp/ 店頭購入=セブンイレブン
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

※「ハーフ60」は、宗次ホールチケットセンターのみで取扱い※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。
 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
 営業時間:10:00~16:00 不定休
 (終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット

TSUKEMENのTAIRIKが若手(当時)メンバーを召集した「品川カルテット」。毎年イタリアの作曲家ロベルト・ディ・マリノ新曲の世界初演を続ける。そして古典とロマンが入り交じった偉大なるメロディメーカー、メンデルスゾーンを集中的に研究している。1stヴァイオリンの古澤巖は20世紀最高の巨匠といわれたナタン・ミルシテインにロンドン、チューリッヒで、ザルツブルクではカルテットのシャンドール・ヴェーグに、奇才イブリー・ギトリスにはプロバンス及びパリで師事。80年代半ばフィラデルフィアでバーンスタイン、チェリビダッケにも学んだ音楽の世界を今、弦楽四重奏という形で最後のミッションに取り組んでいる。



古澤巖 Iwao Furusawa, Violin

TSUKEMENのTAIRIKが召集したメンバーとの「品川カルテット」。モーツァルト音楽院で往年のヴェーグカルテットのヴェーグに学ぶ。今年7月中旬には40年振りカーネギー小ホールでの公演を予定。

宗次コレクションよりストラド「San Lorenzo 1718」を貸与。BSテレ東(土)深夜「Dの旋律」継続中。最新アルバムは5月リリース。

福田悠一郎 Yuichiro Fukuda, Violin

福岡県生まれ。桐朋学園音楽部門に特待生として在学し、首席で卒業。卒業時に皇居・桃華楽堂に於ける宮内庁主催御前演奏会に出演。その後渡独し、ドイツのハノーファー音楽大学修士課程修了後、同大学のソリスト課程に在籍。国内外で演奏活動を行っている。第4回洗足学園ジュニアクラシック音楽コンクール第1位。第13回日本クラシック音楽コンクール中学校の部全国大会第1位。第59回全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会、全国大会第1位。併せて東儀賞、兎東賞、毎日中学生新聞賞、都築音楽賞を受賞。第21回ABC新人コンサート・オーディション第1位。第9回いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞を受賞し、翌年に開催

された米・アスペン音楽祭に招待される。2013年度CHANEL Pygmalion Daysアーティストに選ばれる。明治安田生命クオリティオブライフ奨学生。これまでに東京交響楽団、日本センチュリー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、プレーメンフィルハーモニーなどと共演し、NHK、NHK-FM、テレビ朝日放送などで放送され、テレビ朝日系列・ABC朝日放送ではドキュメンタリー番組が放送された。これまでに宮崎国際音楽祭、オーフォード国際音楽祭、北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭、軽井沢国際音楽祭などに出演し、別府アルゲリッチ音楽祭ではコンサートマスターを務めた。品川カルテットのメンバー。現在、ドイツ在住。

TAIRIK Violin/Viola/Composition

長野県諏訪市出身。桐朋学園大学音楽部、同大学院修了。2008年12月にヴァイオリン&ピアノによる3人組インスト・ユニット「TSUKEMEN」を結成。(https://www.tsukemen3.jp)

2010年3月にキングレコードよりメジャーデビュー。デビューから600本を超える公演を開催し、現在までに40万人以上の観客を動員。LIVE活動は日本国内にとどまらず、アメリカ、アジア、ヨーロッパに及ぶ。

2015年ウィーン楽友協会「黄金の間大ホール」で行われたコンサートは、驚異のキャンセル待ち200席を記録。

最新アルバム『HAPPYキッチン』など、リリースしたCDはクラシック・チャート1位を次々と獲得。ライブではヴァイオリンとヴィオラを持ち替えて両方奏でる。近年では古澤巖氏と弦楽四重奏団「品川カルテット」を結成。ヴァイオリンとヴィオラのデュオでは東京交響楽団のコンサートマスターの水谷晃氏と「MIZUTANI×TAIRIK」を結成しており、各地で演奏会を行っている。コンサート、作曲活動の他、「徹子の部屋」「題名のない音楽会」NHKきょうの料理「栗原はるみのキッチン日和」等数多くのTV番組に出演。

高木慶太 Keita Takagi, Cello

北海道生まれ。6才よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)及び桐朋学園大学卒業。同大学院大学を経て2007年春ロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリン芸術大学に留学。第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。2001年いしかわミュージックアカデミーにてIMA賞受賞、翌年スカラシップを得てアスペン音楽祭に参加。第1回旭川・ウィーン国際弦楽セミナーにて優秀賞を受賞。ドイツ、ベルリンで開催されたドミニコ・ガブリエリチェロコンクールにて3位入賞。スカラシップを得てアスペン音楽祭に参加。第106回日演連新人演奏会において札幌交響楽団と、大学院大学在学中に桐朋オーケストラ・アカデミーと共演。室内楽においては、(財)地域創造アウトリーチ活動の他、

同年代で結成したチェログループ、カルテット・エクスプローチェ、カルテット・ヒムヌス、東京チェロアンサンブル、そして古澤巖率いる品川カルテットのメンバーとして定期的ツアー、演奏会を行う。ドイツより帰国後、北海道、東京のコンサートホールでチェロリサイタルを開催。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、岩崎洗氏、マルクス・ニコシュ氏に師事。2023年4月まで約12年間在籍した読売日本交響楽団を退団。2015年9月より約2年間、同楽団のチェロ首席代行奏者を務める。現在フリーランスとして活動し、ソロ活動や室内楽、国内の主要オーケストラの客演首席として多数出演。

宗次ホールオフィシャルホームページ
<https://munetsuguhall.com/>
開催コンサート情報・ホールの営業時間の他
変更・中止の場合もホームページにて発表!

twitter 当日券情報
アンコール曲など

LINE@ 今月の発売開始
公演情報など

■地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)